

臨海実習テキスト

(各学科第1年次)

昭和43年度

東京水産大学

目 次

臨海実習の趣旨	2
注 意 事 項	3
臨海実習日程表	4
臨海実習日課表	5
操 艇 方 法 要 項	6
水 泳 要 項	14
教 職 員 名 簿	15
参加学生名簿(前期)	16
部 屋 割 表	17
参加学生名簿(後期)	18
部 屋 割 表	19

臨海実習の趣旨

身心の正常な訓練と規律ある集団生活を通じ、
学生相互間の信頼と扶助の人間関係を学び、
人間形成の一助とするとともに海に親しみか
つ海を知り、将来水産界の指導者としての資
質をかん養することを目的とする。

注 意 事 項

臨海実習に参加する学生は、特に下記事項に留意して参加すること。

記

1. 健康に十分注意し、ベストコンディションで参加すること。
2. 服装は、本学学生としての体面を失なわないようにすること。
3. 館山実習場における日常生活は、主任教官、指導教官ならびに指導助手の指示に従い、規則正しく行うこと。

